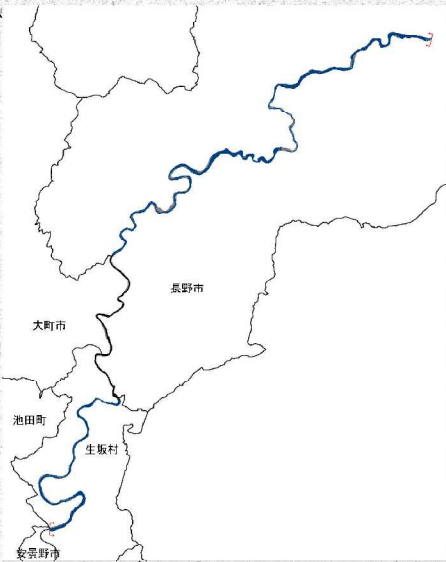
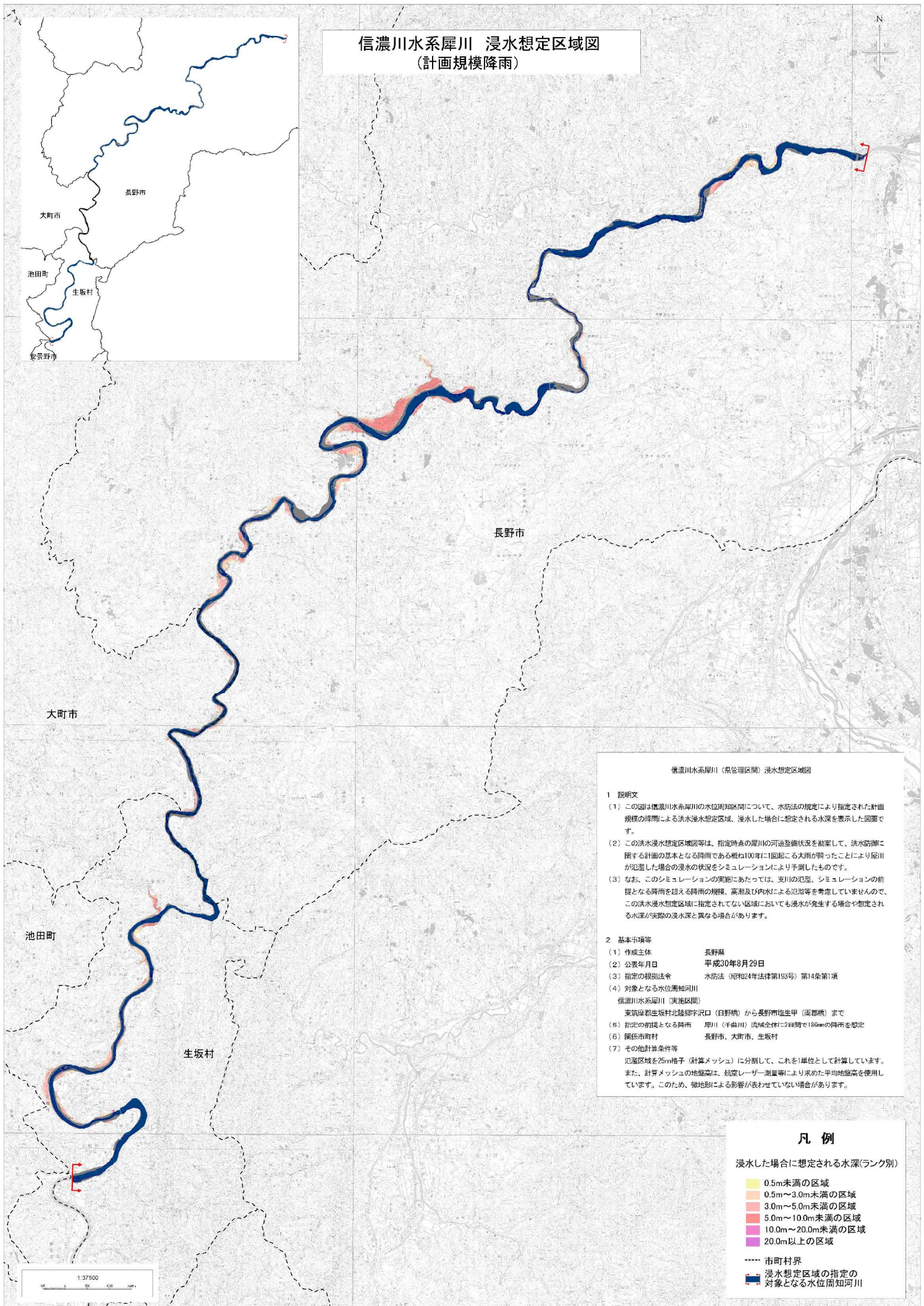


信濃川水系犀川 浸水想定区域図 (計画規模降雨)



信濃川水系犀川(奥管理区間) 浸水想定区域図

1 説明文

(1) この図は信濃川水系犀川の水位周知区間について、水防法の規定により指定された計画規模の降雨による洪水浸水想定区域、浸水した場合に想定される水深を表示した図面です。

(2) この洪水浸水想定区域等は、指定時点の犀川の河道整備状況を勘案して、洪水防制に関する計画の基本となる降雨である概ね100年1回起こる大雨が降ったことにより犀川が氾濫した場合の浸水の状況をシミュレーションにより予測したものです。

(3) なお、このシミュレーションの実施にあたっては、支川の氾濫、シミュレーションの前段となる降雨を超える降雨の規模、高潮及び内水による氾濫等を考慮していませんので、この洪水浸水想定区域に指定されていない区域においても浸水が発生する場合や想定される水深が実際の浸水深と異なる場合があります。

2 基本事項等

(1) 作成主体 長野県

(2) 公表年月日 平成30年8月29日

(3) 指定の根拠法令 水防法(昭和24年法律第193号)第14条第1項

(4) 対象となる水位周知河川 信濃川水系犀川(奥管理区間)
東筑摩郡生坂村北陸御宇沢口(日野橋)から長野市塩生甲(西郡橋)まで

(5) 指定の前堤となる降雨 犀川(千曲川)流域全体に2日間180mmの降雨を想定

(6) 関係市町村 長野市、大町市、生坂村

(7) その他計算条件等
氾濫区域を25m格子(計算メッシュ)に分割して、これを1単位として計算しています。また、計算メッシュの地盤高は、航空レーザー測量等により求めた平均地盤高を使用しています。このため、微地形による影響が表わされていない場合があります。

凡 例

浸水した場合に想定される水深(ランク別)

- 0.5m未満の区域
- 0.5m～3.0m未満の区域
- 3.0m～5.0m未満の区域
- 5.0m～10.0m未満の区域
- 10.0m～20.0m未満の区域
- 20.0m以上の区域
- 市町村界
- 浸水想定区域の指定の対象となる水位周知河川